様式第１２号(第24条関係）

年　　　月　　　日

　仙南地域広域行政事務組合

　　　　　　　　消防署長殿

　　　　　　　　　　　　　 　　　　 住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　申告者　　職業（職）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名

　　　　　　　　り災申告書（車両・船舶・航空機用）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | り災年月日 | 年　　月　　日 | り災物件と申告者との関係 | ☐占有者・ ☐ 管理者 ・ ☐ 所有者☐その他（　　　　　　　　　　　） |
| り災場所 |  |
| ２　車 両 | 運転者氏名 | 　 | 購入年月 | 　 |
| 用途別 | 　 | 購入金額 | 　 |
| 車両番号 | 　 | 年式 | 　 |
| ３船舶・航空機 | 船長・機長名 | 　 | 船名・機名 | 　 |
| 用途・機種 | 　 | 就航年月 | 　 |
| トン数・最大離陸重量 | 　 | 購入金額 | 　 |
| ４ 積載物 | 品名 | 数　量 | り　災　別 | 使用年数 | 購入時価格（円） |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
|  |  | ☐焼損・☐消火・☐爆発 |  |  |
| り災物件との関係 |  | 所有者・管理者氏名 |  |
| ５火災保険 | 契 約 会 社 名 | 保 険 金 額（万円） |
|  |  |
|  |  |
| ６ | 今後の連絡先 | 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |

|  |
| --- |
| り災申告書（車両・船舶・航空機用）記載要領（１の欄）　１　り災物件と申告者との関係は、当てはまるものにチェックをしてください。　２　り災場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。（２の欄）用途の欄には、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの別を記入してください。　車両番号の欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号などを記入してください。（３の欄）　用途・機種の欄には、客船、貨物船、観測船、練習機などの別を記入してください。（４の欄）１　積載物の欄には、損害を受けた物件の品名と数量を記入し、損害を受けた物件の購入時の価格と使用年数を記入してください。２　り災別の欄は、当てはまるものにチェックをしてください。　　⑴　焼損：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、溶融又は破損したもの　　　⑵　消火：消火のために受けた水損、破壊、煙により汚れたもの、運び出すときに壊れたもの⑶　爆発：爆発により、壊れたもの３　使用年数は整数とし、１年未満の端数は切り捨てとします。４　り災物件との関係については、申告者と積載物の所有者、又は管理者が異なる場合のみ、所有、管理の別及び氏名を記入してください。（５の欄）　１　車両等の火災保険に加入している場合のみ記入してください。　２　保険金額は、契約会社別に万円単位で記入してください。（６の欄）　　申告者に連絡する場合がありますので、連絡先を記入してください。（備　考）　１　この申告書は、消防法第３４条に基づいて提出を求めるものです。　２　この申告書は、り災した日から起算して７日以内に提出してください。　３　火災によるり災証明を申請する場合、この申告書が出ていると早く交付することができます。　４　この申告書は、鉛筆等を避け、黒ボールペン等で記入してください。　５　この申告書で分からないことがありましたら、最寄りの消防署までご連絡ください。 |